

けんいちだより



発行責任者：(公明党 さいたま市議会委員) さいとう健一 住所：さいたま市見沼区深作3-22-7

皆様からのご期待を真摯に受け止め 4年間頑張っ参ります！



◆ご期待にお応えして市政発展のために益々尽力して参ります！

さいたま市議会選挙にける屈指の激戦区・見沼選挙区で、新人の齊藤健一は5,147票を獲得し、初当選させて頂きました。応援して頂いた市民の皆様のご期待に応えるために一生懸命働いて参ります。今後とも、よろしくお願い申し上げます。



さいたま市議団のメンバーと共に記念撮影をする齊藤(写真一番左)

◆5月1日議会初参加

5月1日さいたま市の本会議場にて公明党さいたま市議団のメンバーと共に記念撮影。このたび、さいたま市議会の常任委員会では**予算委員会**と**文教委員会**に所属することになりました。

◆ネパール地震、救援へ

～各地で真心の募金呼び掛け～

ネパール中部で発生した大地震の被災者救援のため、3日に各地で行われた街頭募金活動に公明党議員らが駆け付け、真心の支援を訴えた。

【埼玉】党埼玉県本部の西田実仁代表(参院議員)は、大宮駅西口で「さいたま市ネパール大地震被災者救援の会」(土屋友和代表)が実施した街頭募金活動に協力し、真心の募金を呼び掛けた。これには、さいたま市議団(齊藤さいたま市議会議員)も参加した。



街頭にて西田まこと参議院議員と共に募金を呼びかける



街頭で訴える西田氏(中央)と党さいたま総支部のメンバー(齊藤は左から2番目)

◆公明が恒久平和の先頭に ～憲法記念日 各地で街頭演説会～

施行から68年となる3日の憲法記念日に、公明党は各地で街頭演説会を開催し、日本国憲法の「恒久平和主義」「基本的人権の尊重」「国民主権主義」の3原則の堅持などを訴えた。【埼玉】党埼玉県本部(代表＝西田実仁参院幹事長)と党さいたま総支部は3日、さいたま市内で街頭演説会を開催。西田代表、市議が参加した。西田氏は、公明党は憲法3原則を堅持し、時代に合わせて加えていく「加憲」の立場であると強調。さらに安全保障法制の整備について、「最大の歯止めは憲法9条であり、しっかりと守り抜いていく」と訴えた。【公明新聞:2015年5月4日(月)付】



中村代表取締役から話を聞く齊藤(写真右)

◆新人議員 始動！ 現場の最前線へ ～必ず結果でお応えする！～

激戦地となった見沼区選挙区から初当選を果たした齊藤健一議員は、支持者への感謝の思いを胸に、現場を駆け回っている。固く誓うのは「応援してくださった皆さまに、必ず結果でお応えしていく!」との一点だ。会社経営者として22年間、社会の第一線で奮闘してきた。その経験を生かし、「中小企業支援に全力を挙げる」と決意を燃やす。

この日、訪れたのは自動車やバイクの板金塗装、修理・整備を行う株式会社「ナカムラオート」。代表取締役の中村和彦さんから整備工場の認証基準や地域の治安について要望を聞いた。休みなく動く中で、齊藤議員のもとにはカーブミラーの設置や道路修繕、教育環境の改善など、すでに30件を超える市民相談が寄せられている。議会での論戦に備え、アクセル全開で現場の声を聞く毎日だ。

【公明新聞:2015年5月10日(日)付】